

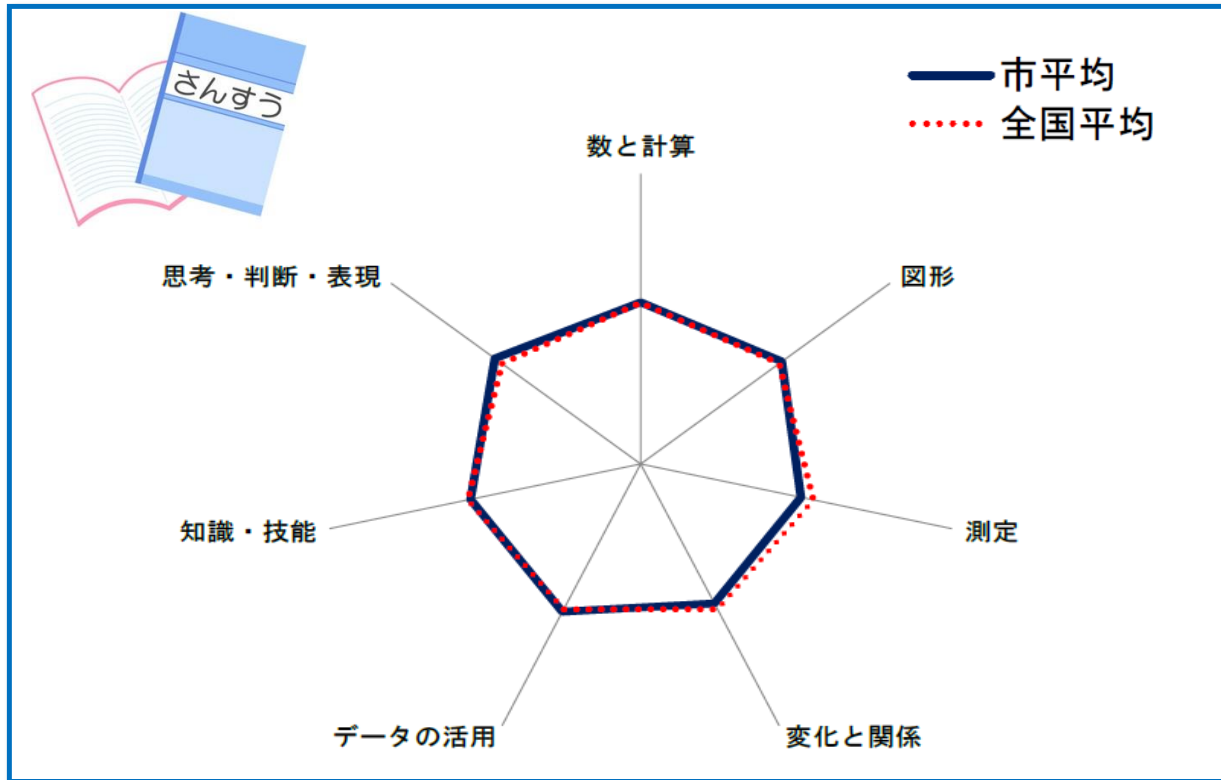


令和8年度 全国学力・学習状況調査結果

小学校 教科（算数）調査結果

2026.4.23実施

新居浜の小学生は、全体として「全国平均と同等程度」の調査結果でした。



よくできていた
算数問題

「立方体の体積の計算による求め方を答える」問題の正答率が、全国と比べ高い結果となりました。

「異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述する」問題が、全国の平均正答率と比べ高い結果となりました。

「小数が整数と同じ十進位取り記数法の仕組みで表されていることを理解し、条件に合う小数をつくる」問題が、よくできていました。

結果を受けて
組んでいきたいこと

「二次元の表から、条件に合う数を読み取る」問題が、全国の平均正答率よりは高いものの、大きな課題が見られました。日常的に表やグラフを読み取り、必要な情報を選択・活用する学習を充実させるとともに、筋道を立てて考える活動を通して、データを正しく読み取る力を高めることが大切です。

「基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶ」問題の正答率が低かったです。図や表、式を関連付けながら数量の関係を捉える学習を推進するとともに、割合の意味について理解を深め、根拠を持って考え説明する力の育成が重要です。

